様式第97(第21条関係)

　(表)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　 | 市町村コード | 462012 | 　 | 　 | 市町村コード | 462012 | 　 | 　 | 市町村コード | 462012 |
|  | 　　　入湯税　　　納入済通知書 | 公 |  |  | 　　　入湯税　　　納入書 | 公 |  |  | 　　　入湯税　　　領収証書 | 公 |
| 鹿児島市 | 鹿児島市 | 鹿児島市 |
| 年度 | 月分 | 　 | 年度 | 月分 | 　 | 年度 | 月分 |
| 口座番号 | 口座番号 | 口座番号 |
| 特別徴収義務者住所氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様　 | 特別徴収義務者住所氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様　 | 特別徴収義務者住所氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様　 |
| 　 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 | 　 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 | 　 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |
| 税額 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 税額 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 税額 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 督促手数料 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 督促手数料 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 督促手数料 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 延滞金額 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 延滞金額 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 延滞金額 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 加算金 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 加算金 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 加算金 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 合計額 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 合計額 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 合計額 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 納期限　　　　　　　　　年　　　月　　　日 | 納期限　　　　　　　　　年　　　月　　　日 | 納期限　　　　　　　　　年　　　月　　　日 |
| 　上記のとおり領収しましたから通知します。　　　　　　　　　殿 | 領収日付印 | 　 | 領収日付印 | 　　上記のとおり領収しました。 | 領収日付印 |
|  |  |  |
| 　 | 　 | 　 | この領収証書は5年間大切に保存してください。 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(裏)

|  |  |
| --- | --- |
| 　 | 納入についての注意1　納入場所2　延滞金について　　　納期限の翌日から納入の日までの日数に応じ年14.6％(納期限の翌日から1月を経過する日までの期間は年7.3％。ただし、各年の延滞金特例基準割合(平均貸付割合(租税特別措置法第93条第2項に規定する平均貸付割合をいう。)に年1％を加算した割合をいう。以下同じ。)が年7.3％に満たない場合は、年14.6％の割合にあつては延滞金特例基準割合に年7.3％を加算した割合とし、年7.3％の割合にあつては当該延滞金特例基準割合に年1％を加算した割合(当該加算した割合が年7.3％を超える場合には、年7.3％の割合))を税額に乗じて計算した金額。なお、延滞金の額を計算する場合において、その税額の金額に1,000円未満の端数があるとき、又はその税額の全額が2,000円未満であるときは、その端数金額又はその全額を切り捨てて計算します。また、算出した延滞金の確定金額に100円未満の端数があるとき、又はその全額が1,000円未満であるときは、その端数金額又はその全額を切り捨てます。3　滞納処分について　　　納期限までに税金を完納されない場合は延滞金を徴収するほか、督促状を発した日から起算して10日を経過した日までに完納されない場合は、地方税法の規定に基づき滞納処分をすることになります。 |